

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	新潟県		2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	にいがた文化遺産活用推進プロジェクト			【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度				
5 実施計画の概要					
新潟県総合計画「にいがた未来創造プラン」（平成30年1月策定）では、地域の伝統的な文化やコンテンツを活用した交流拡大を目標に掲げ、地域の多様な文化資源や文化活動の情報を収集・提供する受発信力を高めるとともに、地域文化の交流を促進する機会の創出、文化を担う人材の発掘・育成及び広域的な視点から見た地域文化の独自性、共通性の周知を図る事業展開の実施を計画している。本事業は、他県に例をみない新潟県の門付芸や人形芝居を核とした下記の取り組みを通じて、その体制の確立を目指す。 1. にいがた文化遺産の普及啓発事業(平成29年度～31年度予定) 2. にいがた文化遺産の調査研究事業(平成29年度) 3. にいがた文化遺産の記録作成事業(平成29年度～31年度予定) 4. にいがた文化遺産の後継者育成事業(平成29年度～31年度予定)					
6 実施体制					
新潟県が設置する県立歴史博物館が、本実施計画に係る全体の企画・調整や、各種補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は以下のとおり。 県立歴史博物館経営企画課：各種補助事業における情報発信・普及啓発・地域活性化に関する指導・調整等 県立歴史博物館学芸課：各種補助事業における文化財の取扱及び調査研究等に関する指導・調整等 また、補助事業は次の団体が実施する。 にいがた文化遺産活用推進プロジェクト実行委員会 構成団体（警女唄ネットワーク、佐渡郷土文化の会、新潟県立歴史博物館）					
7 実施計画における目標と期待される効果				別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額		～平成29年度交付決定額： 2,722 千円		平成30年度申請額： 5,293 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり			
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）					
新潟県の特徴のある門付芸や人形芝居を知らなかった世代への周知は、講演会や上演会等の各種事業に会場した人数・報道を目にした人数に応じたものとなり、新潟県民230万人の一人ひとりが文化遺産に親しみ、文化遺産を楽しみながら、県民参加の文化振興と地域活性化へと発展していくものと想定される。 音声・映像記録の作成と活用によって、門付芸や人形芝居を核とした個性豊かな地域文化遺産の継承と発展、さらに新たな文化の創造など、次世代に向けた文化活動の活性化が期待できる。					
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）					
事業概要：					
事業概要：					
事業概要：					
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等					
「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成に未着手であった各自治体が、積極的にそれに取り組む方向性に促す。					
12 担当部局					
地方公共団体 担当部局課	新潟県立歴史博物館経営企画課・学芸課				

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を活用した集客・交流						
評価指標区分 1：	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数（具体的な指標は次のとおり）						
具体的な指標 1：	新潟県立歴史博物館の観覧者数				関連事業：	①、②	
目標値 1：	【現状値】 平成 29 年度 52,423 人 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 50,000 人						
設定根拠 1：	平成27年度の観覧者数45,491人を参考に、約10%増に設定						
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度		
人	人	52,423 人	人	人	人	人	
		0%					
目標区分 2：	伝統文化の継承体制の維持・確立						
評価指標区分 2：	その他（具体的な指標は次のとおり）						
具体的な指標 2：	文化遺産の保存活用推進を目的とした記録作成資料の活用に関する問い合わせ件数				関連事業：	②、③	
目標値 2：	【現状値】 平成 29 年度 4 件 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 30 件						
設定根拠 2：	新潟県立歴史博物館への近年の問合せ件数から設定						
進捗状況 2：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度		
件	件	4 件	件	件	件	件	
		0%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	にいがた文化遺産の情報発信事業					実施団体：	にいがた文化遺産活用推進プロジェクト 実行委員会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度				
事業概要：	HPのほか、TwitterやFacebookなどのSNSを活用して、瞽女・春駒・角兵衛獅子・佐渡の人形芝居・巫女爺人形操りなどの文化遺産情報を広く発信する。										
評価指標区分：	・SNS上の情報発信の「いいね」の数						(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	SNSによる情報発信に対するエンゲージメント総数（「いいね」や「リツイート」などの記事に反応した数）										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 984 件 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 1,500 件										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度						
件	件	984 件	件	件	件						
		0%									
事業②：	にいがた文化遺産の普及啓発事業					実施団体：	にいがた文化遺産活用推進プロジェクト 実行委員会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度				
事業概要：	佐渡の人形芝居、瞽女唄等に関する上演会を計2回実施し、伝統芸能に親しむ機会を創出する。上演に際しては、有識者による講演・解説等をあわせて開催し、文化遺産としての魅力を普及啓発する。										
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数						(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	出演団体の会員数の増加										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 1 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度						
人	人	0 人	人	人	人						
		0%									
事業③：	にいがた文化遺産の記録作成事業					実施団体：	にいがた文化遺産活用推進プロジェクト 実行委員会				
事業区分：	記録作成					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度				
事業概要：	平成29～30年度に記録撮影した映像を編集する。観客席からの撮影のほか、舞台腰幕の内部から撮影することにより、人形の遣い手の足の動作も含めて記録する。										
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等						(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	音源資料を活用した演奏練習の貸出・利用及び上演回数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 件 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 5 件										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度						
件	件	0 件	件	件	件						
		0%									